

オレンジフェスタin イオン津田沼



高齢者の6～7人に
1人は認知症
若年性認知症も増加

認知症を理解しよう

地域ケア会議新聞

認知症は身近で
あり、見守り合え
る地域をめざし、
9月20日にオレンジ
フェスタを開催
しました。大勢の
参加で大盛況でし
た。認知症の原因
は脳の神経細胞の
影響や脳の血管損
傷等がある。予防
は運動・食事・薬
の管理と社会活動
や地域交流が大切
です。人と話すこ
とや好きな事
(人)ができる事
で、笑いや脳の

地域ケア会議 R7年度の取り組み

1. 高齢者の増加と
認知症の理解啓発
2. 介護予防の場・
地域活動の推進
3. ボランティア不足

活性化になる。好きな事の為に
歩く事にも繋がる。笑いはNK
細胞が活性化し、免疫力アップ
します。認知症進行予防も同じ
です。認知症は初期はあまり変
化はなく、生活への影響がみら
れ、相談されることの多いです。
早期より、脳の活性化を積極的
に行うことが大事です。

「笑い」の免疫系と呼吸
器系の医学的効果

事務局
前原地域包括
支援センター
TEL
047-403-3201

地域ケア会議および構成委員

自治会、民生・児童委員、地区社会福祉協議会等の代表や医師や看護師、薬剤師、ケアマネジャー、地域包括支援センターとで地域の課題等を定期的な会議にて共有と改善に向けての取り組みを検討しています。

地域ケア会議
R7年度の取り組み



みたけ神社カフェ

第2・4火曜日

10～12時

場所:御嶽神社境内

*雨天中止

カフェやミニデイ等
ボランティアも随時募集中



気軽に誰もが利用できるセルフスタイルのカフェです。神社の神聖な空気と気さくなボランティアが待っています。お参りの後に、コーヒーやお喋りやゲームしたり初めるときもあり、笑顔になれます。



講演会

「最期まで自分らしく生きるために」

～加齢に伴う病気や認知症になっても大切に生きる～

○日時 令和8年3月7日(土) 14:00～15:30

○場所 東部公民館 4階講堂 受付13:30～

○内容 「もしもあなたや大切な人が病気になったら」など、もしもの為の話し合い(もしバナゲーム)の体験し、将来に向けての準備、エンドオブライフケア

介護予防体操

○定員 50名(先着順) 2/16～申し込み開始

申し込み先

前原地域包括支援センター

047-403-3201(平日9時～17時)

前原地区社会福祉協議会

047-471-8121(平日10時～15時)

「エンドオブ
ライフケア」
は人生を考
えるきっか
けです。



船橋市

在宅医療支援拠点
ふなぽーと
松本 淳氏